

補助事業番号 20-1-139

補助事業名 平成 20 年度 公益事業の助長育成補助事業

補助事業者名 財団法人 車両競技公益資金記念財団

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本自転車振興会及び日本小型自動車振興会が行う公益の増進を目的とする補助事業を支援並びに補完することにより、その効果を高め、もって文教、環境その他の公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容等

① 補助事業による施設の補修改善等事業

日本自転車振興会及び日本小型自動車振興会の補助施設で、完成後 15 年以上を経過して老朽化している施設、及び施設整備水準が平均を著しく下回り、有効利用上重大な障害が生じ緊急に改善が必要と認められる施設、または運営上緊急に整備が必要と認められる施設の改善事業、並びに非常災害により致命的と認められる欠陥を生じ緊急に復旧することが必要と認められる施設の復旧事業に対する助成。

② 社会福祉ボランティア活動の推進事業

社会福祉のためのボランティア活動の推進に必要な各種器材の整備事業に対する助成。

③ 医療の向上に資する研究事業

がん、心臓病の基礎的研究事業及びがん、心臓病の先駆的研究事業に対する助成。

④ 災害等緊急対策事業

災害復旧援護に係わるボランティア活動事業及び公益上きわめて有益な事業で緊急に助成を要する事業に対する助成。

2. 予想される事業実施効果

① 補助事業による施設の補修改善等事業

社会福祉施設等の補修改善事業が実施されたことにより、施設の安全性・快適性

等施設環境の改善がなされ、各施設の利用、整備水準等が充実することにより利用者の処遇改善に貢献し、また、被災施設の補修により今後の施設の有効利用に寄与することとなり、社会福祉の増進が期待できる。

② 社会福祉ボランティア活動の推進事業

財政基盤の弱いボランティア団体の活動に対して助成したことにより、地域におけるより一層のボランティア活動の発展、社会福祉の増進が期待できる。

③ 医療の向上に資する研究事業

先駆的な研究成果が、がん・心臓病の撲滅に大いに貢献し医療技術の向上が期待できる。

④ 災害等緊急対策事業

本財団の備蓄器材を活用し被災地にボランティアの派遣事業を実施することにより、被災住民の復興援護に貢献するものと予想される。今後もボランティア団体の派遣を通して、災害復旧援護ボランティア活動の推進が期待できる。

3. 本事業により作成した印刷物

無し

4. 事業内容についての問い合わせ

団体名： 財団法人 車両競技公益資金記念財団
(シャリョウキョウギコウエキシンキンネンザイダン)

住所： 113-0033
東京都文京区本郷3-22-5 住友不動産本郷ビル

代表者： 理事長 深澤 亘 (フカサワワタル)

担当部署： 総務部 (ソウムブ)

担当者名： 総務部次長 野村慎治 (ノムラシンジ)

電話番号： 03-5844-3070

F A X： 03-5844-3055

E-mail： sharyoza@vecof.or.jp

U R L： <http://www.vecof.or.jp>